



まちづくり通信 くたに

第 18 号

令和 8 年 1 月 1 日 発行
久谷地区まちづくり協議会
発行責任者／野中 昭秀



久谷地区
まちづくり協議会
会長 野中 昭秀

新年のごあいさつ

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は、久谷地区まちづくり協議会の事業に、多大なるご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

我々を取り巻く環境が大きく変化しているなか、地域の皆さまのご支援により「安全で安心して暮らせるまちづくり」を進めることができました。

特に、防災防犯・交通安全、環境美化、福祉交流、文化継承、地域交流などに取り組み、地域コミュニティの強化に努めてまいりました。

また、昨年松山市地域振興構想に基づき久谷地区の活性化を目指した「久谷の里山賑わい創出事業」を十年計画で取り組みを始めました。

本年も、「隣人愛に満ちた笑顔あふれる快適で住みやすいまちづくり」を推進して参りますので、引き続きご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、皆さまのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ、新春のご挨拶といたします。



『秋のフェスタ』を開催！



10月26日（日）国指定重要文化財の渡部家住宅で「秋のフェスタ」を開催しました。

荏原小学生の水軍太鼓や久谷中音楽部の琴演奏、荏原児童クラブによる元気フレンズ、お菓子釣り大会、子ども獅子舞共演（恵原町・中野町）、大黒座コーラスや久谷中学生のまちづくり提案発表がありました。また、クレープやたこ焼き等のキッチンカー、地元団体の炊込みご飯・パン・野菜・ハチミツ販売、フリーマーケット、くじ引き、地域包括支援センターの健康相談、トラックでの久谷巡りなど多彩な内容で、多くの皆さんに楽しんでいただきました。

特に、今回は久谷中学生ボランティアの協力もあり円滑な運営ができました。



コスモスの種の配布と栽培をしました

今年度7月には“まちいっぱいコスモスの花を咲かせよう”と公民館、郵便局や農協など10か所と小学校・中学校に種入り袋を設置し無料配布を行いました。大変好評で1,800袋を超える配布が出来ました。また、8月には浄瑠璃町の耕作放棄地2か所に久谷中学バレー部員の皆さんによるコスモスの種まきを行いました。11月には色とりどりの花が咲き、散歩や通行する人々の目を楽しませてくれました。



『ふるさとウォーク 2025』を開催！

小春日和の11月29日、『ふるさとウォーク 2025』を開催しました。今年度は荏原・坂本小や久谷中の生徒に加え、各学校長や荏原小の教頭・教諭も含め多くの方々が参加しました。コースは、荏原公民館→荏原城跡→八塚群集古墳→旧庄屋宮脇家→大下田古墳群1号墳、2号墳→渡部家住宅を巡りました。

県総合運動公園の坂道を上がり、とべ動物園に隣接する大下田古墳群は、初めて訪れた方が大半で、中でも石室内に入れる2号墳は皆さんも大変興味を示し、古の時に想いを馳せました。当日は岡田講師によるイラスト付き資料と軽妙な語りにより、ふるさとの魅力を再発見できる一日となりました。



『久谷たぬきの OSETTAI マルシェ』開催！！

12月14日（日）、国指定重要文化財「渡部家住宅」にて「久谷たぬきの OSETTAI マルシェ」が開催されました。初の試みとなった本イベントは、久谷の魅力を再発見し、地元の方も来場者も誇りを感じられる場を目指して企画されたものです。

当日は、久谷産の野菜や焼き菓子、温かみのあるうつわや雑貨など、久谷にゆかりのある出店者によるこだわりの品々が並びました。

また、ライブ演奏やワークショップ、お餅つきなどの体験コーナーに加え、渡部家住宅を探検するツアーも実施。歴史を肌で感じる貴重な機会となりました。

地域外からも多くの方に足をお運びいただき、会場は終始大きな賑わいに包まれました。



第5回 久谷地区まちづくり協議会俳句コンテスト2025

小学校低学年の部・特選句

かぞくたびたぬきをおもいゆめのなか
荏原小一年 仲田 結香

小学校高学年の部・特選句

寺だぬき満月の夜はれぶたい
荏原小五年 金子 真桜

秋風が金平だぬきおどらせる
荏原小五年 入船 詩月

中学校の部・特選句

お月見やたぬきもそっと団子待つ
久谷中一年 藤岡 叶望

ガサガサと落ち葉ふむ音タヌキかな
久谷中三年 浅山 喜紀

小学校低学年の部・入選句

うんどう会ぼんぼこたぬきはしりだす
坂本小二年 池田 千紘

ぼんおどり山から見てるたぬきたよ
坂本小三年 森 晴瑠

小学校高学年の部・入選句

雪の中たぬきの足あと消えてゆく
荏原小四年 石井 陽菜

たぬきかな葉っぱがバサバサ夜の道
荏原小四年 佐伯芽衣子

ひなたぼっこばかばかたぬきいわのうえ
荏原小四年 大塚 澤飛

出口の金平たぬき春祭り
坂本小五年 池田 千馬

秋風にたぬきがばけてごあいさつ
荏原小五年 橋 優々

寺だぬき帰る道には秋の月
荏原小五年 橋 莉亜

秋の山たぬきの親子とはち合わせ
荏原小五年 野本 琉愛

よるのみち光つてきえるたぬきの目
荏原小六年 林 隼平

遊ぼうよたぬきね入りの父に言う
荏原小六年 浅山 錦太

中学校の部・入選句

おはじきを二つ並べし狸の目
久谷中一年 田坂 京

満月とたぬきのおなかまんまると
久谷中一年 武智 晴大

野菜食べ当のたぬきはしらんぶり
久谷中二年 渡部百渚美

たぬき覆る雪の布団に包まれて
久谷中三年 外田 楓真

たぬきより化かしあつてる私たち
久谷中三年 武井 大河

ザアザアとすすきが揺れるたぬきかな
久谷中三年 平松ちはや

ドライブでたぬきと出合いにらめっこ
久谷中三年 大西 唯斗

今回は、「たぬき」をテーマに久谷中・荏原小・坂本小の生徒から四二八句の応募があり、いずれも学生の視点での力作ばかりでした。

選考委員会より

交通安全のぼり旗をとりつけました

通学児童と高齢者の交通安全のため自動車運転者への注意喚起を兼ねて交通要所に「のぼり旗」を設置しました。

この事業は、令和2年度から継続して実施しているもので、地元の交通安全協会や児童委員の方々と連携して子ども達や高齢者の交通安全のお役に立てればと古くなったものの定期的な取り換えや要望による新設などを実施しています。



久谷中学生の「久谷の未来について」の発表会開催！

10月20日に久谷中学3年生が総合的学習として、中学生の視点から地域の課題や問題に正面から真剣に考え議論する公開授業が行われ、久谷地区まちづくり協議会も参加させていただきました。

また、その成果を中学生の代表の方が10月26日の「秋のフェスタ」で発表をしました。若者ならではの発想で久谷のまちづくりへの提案に、ご来場の皆様方も熱心に聞いていました。



荏原地区防災訓練を開催！

主催：荏原地区自主防災組織連合会
共催：久谷地区まちづくり協議会

11月30日に280人の住民参加で荏原地区防災訓練を2会場で行いました。

第1会場の公民館では避難所設営と受入訓練と、救助訓練として心肺蘇生法やAED使用、担架作り、ロープ結び、土嚢作りの訓練のほか、消火器、煙体験、炊出し訓練を行いました。また、車中泊用テント、簡易トイレ等の展示もしました。

特に、救助訓練ではスタンプラリー形式にして大人も子どもも多くの方が楽しく訓練を体験してもらいました。

第2会場の小学校では、日本防災士会愛媛県支部の指導により避難所の設営と受入れ訓練を行いました。

今後も、訓練を通して地域防災力の強化に努めてまいります。



坂本地区防災訓練を開催！

主催：坂本地区自主防災組織連合会
共催：久谷地区まちづくり協議会

11月15日に住民参加の坂本地区防災訓練を坂本小体育館で行いました。

今回は住民の方及び坂本小学校の子どもたち、保護者そして先生達にも参加して頂き、約120人の方が防災訓練を体験しました。

大規模災害時におけるトイレ問題は過去の事例においても大変重要な課題になっています。前半は浮穴自主防災会の小國講師による講演を聞き、後半は体験訓練を行いました。訓練は排泄物の処理方法について凝固剤やその他の素材を使って実験をしてみんなで考えました。住民の皆さん、特に子ども達も興味をもって実験に取り組みました。

大変有意義な防災訓練になりました。



作品を募集しています

久谷八景フォトコンテスト2025

- ◆撮影場所 久谷地区内
- ◆撮影期間 令和7年3月1日～令和8年2月28日
- ◆応募締切 **令和8年3月15日**
- ◆応募先 協議会事務局まで郵送・持参・メールにて提出。
メールアドレス kutanimachikyouto@leo.e-catv.ne.jp
- ◆応募方法 ・デジカメ・スマホ撮影のデータで提出
(5点以内)
※A4カラー印刷(光沢紙)での提出也可
・応募作品にはタイトル、撮影場所、名前、年齢、住所、電話番号を記載してください。
- ◆その他 ・応募作品は原則として返却できません。
- ◆入賞・賞品 グランプリ 1点 商品券 5,000円分
準グランプリ 1点 商品券 3,000円分
入選 数点 商品券 2,000円分
- ◆表彰式 入賞作品は令和8年4月「春のフェスタ」で表彰。



里山俳句ポスト

- ◆題材 久谷の自然風景や日々の生活で感じたことなど身近な題材
- ◆応募対象者 高校生以上の方
- ◆応募締切 **令和8年3月15日**
- ◆応募先 荏原公民館及び坂本公民館に設置の「里山俳句ポスト」
- ◆応募方法 応募票に俳句(1枚で3点まで)、住所、性別、年齢、電話番号を記入して「里山俳句ポスト」へ投函してください。
- ◆応募票 応募票は、「里山俳句ポスト」に備え付けています。
久谷地区まちづくり協議会の公式ホームページに掲載。
(<https://kutanimachikyouto.com>) からダウンロードできます。
- ◆その他 応募作品は原則として返却できません。
- ◆入賞・賞品 特選 1点 商品券 5,000円分
入選 数点 商品券 2,000円分
- ◆表彰式 入賞作品は令和8年4月「春のフェスタ」で表彰



募
集
中

★身近な話題や行事を掲載しませんか！
★まちづくりに参加しませんか！

久谷地区まちづくり協議会

事務所：松山市東方町甲955番地 荏原公民館内
携帯電話：070-4343-2460
URL:<https://kutanimachikyouto.com>
E-mail: kutanimachikyouto@leo.e-catv.ne.jp